

## V40a E L T 構想

家 正則、秋田谷洋、今西昌俊、青木和光、臼田知史、佐々木敏由紀、高見英樹、高遠徳尚(国立天文台)、岩室史英(京都大学)、栗田光樹夫(名大)、森山司朗、松尾裕之、石井守(日本セラテック)、山口政男、板津武志(ナガセインテグレーション)、ほか

国立天文台 ELT プロジェクト室は次世代超大型光赤外望遠鏡構想の実現に向けて国内新技術を軸にした開発的研究、望遠鏡・観測装置・サイエンスに関する検討会を開催し、全体構想の具体化・予算見積、構想のプロモーション、国際協議を進めている。すばるの次の時代を左右する ELT 構想への取り組みは、学界全体として位置づけるべき重要課題である。

- 1) 米欧のプロジェクト状況：TMT, GMT, EELT
- 2) 国際協議の状況：TMT, GMT, 8m/ELT クラブ, Agency 会議, IAU
- 3) 国立天文台 ELT プロジェクト室の活動：技術検討会、ウェブ
- 4) 無膨張セラミック鏡の開発：広大 33cm ZPF 副鏡、大型 ZPF 焼成炉
- 5) サイト調査活動：ハワイ、中国、南極
- 6) 装置構想検討：補償光学、中間赤外装置、近赤外装置、可視装置
- 7) そのほか：

について活動状況を報告する。